

CXA-21

JIS Z3251 DF4A-400-B 該当

耐食・耐熱・耐摩耗用

被覆 低水素系 識別色 茶

用途

バルブシートなど耐熱耐食性が要求される箇所の硬化肉盛。

使用特性

1. CXA-21 は、13Cr 系ステンレス鋼に 2% Ni と 1% Mo を添加したもので、耐食耐摩耗用として優れた性能を示します。
2. 溶着金属は成分的に安定し、組織が緻密なマルテンサイトとオーステナイトの混合組織となるためバルブシート面などに肉盛しても仕上加工面に色ムラを生じません。
3. 溶着金属は機械的性質に優れ、耐割れ性・耐焼戻し脆性・耐熱亀裂性にも優れ、切削加工が可能です。

作業要領

1. 予熱温度は 150 ～ 200℃ とし、250 ～ 350℃ の直後熱が割れ防止・硬さ安定に効果的です。
2. 溶接棒は使用前に 200 ～ 250℃ で 30 ～ 60 分間再乾燥して下さい。

溶着金属の化学成分一例(%)

C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo
0.04	0.18	0.21	2.38	12.46	1.02

溶着金属の硬さ(溶接のまま)

HV
360～440

適正溶接条件(AC又はDC棒+)

棒 径 mm	3.2	4	5
棒 長 mm	350	400	400
電流範囲 A	100～130	140～170	170～200